



FAIRWOOD PARTNERS

木の流れから、未来をつくる。フェアウッド・パートナーズ

たとえばあなたが使っているテーブル。それはどこに生えていた木からできて、どこで作られた物なのでしょうか。ひとつの物を作るために、世界中のたくさんの人が関わるようになっていく今、原産地から消費者のもとに物が届くまでの間の情報は、とても見えにくくなっています。物の流れについての危険、不安が広がるにつれ、小売の現場はもちろん、ビジネス上の取引においても、透明性が求められるようになっていきます。特に木材については、違法な伐採が地球温暖化を促し、豊かな森に暮らす生きものや人を脅かすことから、その流通について、これから注目が高まってくるでしょう。わたしたちフェアウッド・パートナーズは、持続可能な木材調達の流れをつくり、ビジネスをクリーンで、グリーンなかたちに変えていきます。

環境と社会のことを考えた木材調達のために。

ビジネスでの木の流れを、きちんと取引先や消費者に説明し、クリーンにするためには、専門的な知識と国内外のネットワークが必要です。フェアウッド・パートナーズでは、環境と木材のスペシャリストが、フェアウッド調達を実現するお手伝いをします。お気軽にご相談ください。

■フェアウッドとは、伐採地の森林環境や地域社会に配慮した木材・木材製品のことです。



- 修理・再生した木製品 [Reduce, Reuse]
- 古材や廃材を再使用した木製品 [Recycle]
- 最低限、違法伐採でない木材 [合法材]

- 近くの森林から生産された木材 [国産材、顔の見える木材]
- 地域住民が自ら適切に森林管理している木材 [コミュニティ材、フェアトレード]
- 信頼できる第三者機関の森林認証を受けた木材 [森林認証材]

なぜフェアウッド調達なのか？

◎ 生物多様性保全に配慮し、温暖化の影響を小さくすることができます。

持続可能な管理がされている森林では、森林再生が適切に行われるので、その木材を伐採して使っても、二酸化炭素の排出を抑えることができます。また、多様な命を育み、水源を守り、土砂災害を防止するなどといった、森が持つ公益的なはたらきを保ち、生物多様性の保全にも配慮できます。

◎ 消費者が木材製品を選ぶときの参考になります。

物を選ぶときに、環境や社会に良い製品を選ぶ消費者が増えています。イメージだけでなく、きちんとした取り組みをしている企業の製品を買う。フェアウッド調達は、そんな消費者が木材製品を選ぶときの参考になります。

◎ グリーン調達の流れを先取りできます。

政府や住宅メーカーなどでは、木材製品の合法性・持続可能性の確認を求める「グリーン調達」が広がっています。フェアウッドは、その先を行く木材調達のかたちです。



フェアウッド調達は、いま調達している木材や紙についての現状把握から始まり、段階的に進めていきます。



- STEP 0 フェアウッド調達方針の策定
- STEP 1 調達木材製品のリストアップとデータベースの作成
- STEP 2 調達製品のリスク評価
- STEP 3 仕入先の調査とリスク評価
- STEP 4 サプライチェーンの選定と確認
- STEP 5 生産地での合法性・持続可能性の確認によるリスクの回避
- STEP 6 実施状況の検証と情報公開
- STEP 7 ロードマップと行動計画作成

CASE STUDY 1

フェアウッド調達は他社と差異化して持続するための経営戦略

積水ハウス株式会社
環境推進部部长 佐々木 正顕さん



2007年4月、10の指針からなる木材調達ガイドラインを策定し、合法性に加えて、生物多様性や伐採地の住民の暮らしまで考えた幅広い観点からフェアウッド調達に取り組んでいる。「安定供給も考えながら、調達木材の持続可能性を向上させる」とフェアウッド調達をコストではなく投資と位置づけ、取り組みを推進。2007年度の調達実績(木材調達総量 37.4万m³)において、調達レベルの高いものから順にS、A、B、Cの4つの調達ランクに分類したうち、SランクとAランクを合わせた量は6割弱まで高まり、着実に調達レベルを上げている。

CASE STUDY 2

コミュニティ林からのチークをストーリーとともに届けたい

イスタナテラス/テラス有限会社
代表取締役社長 大山 典保さん



無垢のチークにこだわったガーデン家具ブランド「イスタナテラス」では、チーク材の出所を確認する試みを数年前から始め、現在ではほぼ全量の出産地を確認している。産地であるインドネシアのジャワ島中部に自ら足を運ぶ大山典保社長は、「木材の背景にある事情をきちんと説明すれば、製品の価格を納得して買ってくれる」とエンドユーザーに生産地の情報をていねいに伝えることの重要性を感じている。現在、フェアウッド・パートナーズとともに認証されたコミュニティ林からのチーク材で家具を作り、生産者の思いや様子を伝える映像とともに販売するための準備を進めている。

WE ARE YOUR PARTNERS

わたしたちフェアウッド・パートナーズは、住宅や建設、家具、紙など木材に関わるビジネスにおける木の流れを透明に、そして持続可能にするお手伝いをします。これから先のビジネスと地球環境のことを考え、環境と社会へのリスクが小さい木材の調達を考えている方に、現地とのつながりと豊富な経験を生かした情報とコンサルティングを提供します。フェアウッド・パートナーズの業務は、国際環境 NGO FoE Japan と地球・人間環境フォーラムが共同で実務を行います。協力団体として（財）地球環境戦略研究機関（IGES）が調査・研究の補助を行います。

活動内容

CONSULTING

フェアウッドを調達するための支援・アドバイス

現状の木材調達の見直しから、フェアウッド調達への移行をお手伝いします。

RESEARCH

世界の森林やフェアウッド調達についての調査・分析

海外の違法伐採の現状や対策、国内外のフェアウッドな調達先についての調査を多数行っています。

COMMUNICATION

世界の森林やフェアウッド調達についての情報収集・発信

木材調達に関する勉強会、シンポジウム、ワークショップなどを随時開催します。メールニュースやメールマガジンも無料で配信しています。

パートナー募集

私たちは、フェアウッドな木材の使い方を日本中に広げていくことで、消費者・需要者だけでなく、調達先の森林や生産者が、ともに Win-Win の関係を築いていくことを目指しています。私たちと一緒に、フェアウッドの取り組みを広げていただけるパートナーになりませんか？ 会社の規模の大小は問いません。皆様のビジネスを通して、社内や仕入先、顧客や消費者に、フェアウッドな木材の使い方を広めてくださればと思います。（フェアウッド・パートナーへの登録方法はウェブサイトをご覧ください）

〇〇という木材、違法伐採の可能性は？

フェアウッドな床材を紹介して欲しい。

社内や仕入先の理解が徹底できません。

<http://www.fairwood.jp>

どんなことでもお気軽にお尋ねください。



木の流れから、未来をつくる。

FAIRWOOD PARTNERS

フェアウッド・パートナーズ

お問い合わせ

■国際環境 NGO FoE Japan TEL. 03-6907-7217 FAX. 03-6907-7219

■地球・人間環境フォーラム TEL. 03-3813-9735 FAX. 03-3813-9737

Eメール: info@fairwood.jp

<http://www.fairwood.jp>

